

秋田広域商談会

開催内容 県内製造業の受注機会拡大を目的に商談会を秋田市で開催



参加企業は過去最多！

当センターでは、秋田県内のものづくり企業の取引拡大を図るため、より多くの受注機会の場を提供することを目的に、県内外の受注企業と東北や首都圏などの発注企業が一堂に会する「秋田広域商談会」を毎年開催している。(前年度実績：成約件数20件、取引金額14,477千円)



10月9日、秋田ビューホテルを会場に行われた商談会では、発注企業72社、県内外の製造業を中心とした受注企業147社、合わせて344名が参加。特に受注企業は昨年の123社を大きく上回り、全体の参加人数も過去最多となった。

面談は、受発注企業双方より予め面談したい企業を指名していただく指名面談と、受注企業が発注企業との面談を当日予約するフリー面談方式を採用。発注企業は首都圏を中心



に、関西や広島など広く全国から集まり、この機会を最大限に活用すべく、早めに会場を訪れる受注企業や、発注側から県内の高い技術を持つ受注企業を逆指名するケースも見受けられ、短い時間の中で終始熱気のコもった商談が行われた。



積進工業株式会社
メカトロビジネスグループ
第1メカトロ生産事業部 事業部長

竹島 稔 さん

参加者の声：受注企業

当社にはかほ市に本社を構え、コイルなどの電子部品やメカトロビジネス、パッケージ事業を展開しています。以前は大手一社の受注に大部分を頼った経営状況でしたが、リーマンショックを経てからは、安定した受注の“柱”を何本か作るべく、自社の優位点を活かした営業や商談を積極的に

行っています。当社のメカトロビジネスグループでは、省力化・合理化機械の設計から組み立てまでの一貫生産できる体制を整えています。今回の商談会では新規の発注企業から指名されることも多くあり、この機会を逃さず新たな受注の獲得に繋げていければと思っています。